

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路への落石を防ぐ施設をつくります

地元の声

・指定避難所へ向かう唯一の道であるため、安全に通れるようにしてほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 神流町神ヶ原
- 事業内容: 落石対策 2箇所
- 事業期間: 令和8年度～
- 現在の交通量: 100台/日(自動車) (令和3年度)
- 緊急輸送道路区分: 指定無し

事業前

- ◆ 道路法面の浸食が進行しており、大雨等の際には、落石や土砂崩落が発生して道路が寸断され、孤立集落が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

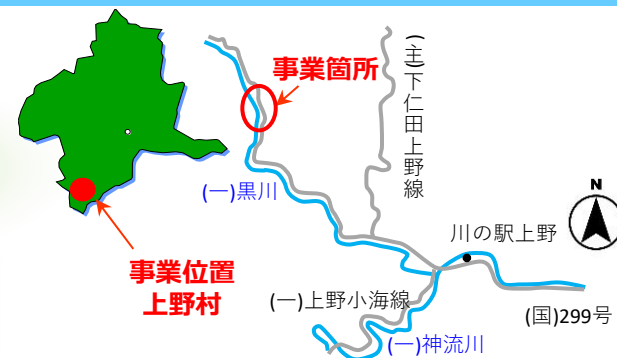
- ◆ 法面の落石対策を行うことで、落石や土砂崩落による道路の寸断を防止し、孤立集落が発生するリスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
落石危険箇所数	2箇所

実施後(目標)
0箇所



事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



今、何をしているか

令和8年度は、測量設計を実施します。

